おかざき 議会だより

令和8年11月1日発行
vol. 234
2026

9月
定例会



おかざき未来“夢”プロジェクト　高校生と市議会議員の意見交換会
～愛知県立岡崎西高等学校 編～

更に詳しい情報は
岡崎市議会HPへ









P02　一般質問
P10　主な議案
P11　委員会審査
P12　令和7年度決算審査
P13　討論
P14　審議結果
P15　高校生との意見交換会　他
P16　12月定例会予定　他

一般質問

9月定例会では、27人の議員が市政について質問しました。

一般質問の掲載原稿は、発言に基づき質問議員が作成しています。
なお、本紙では、太字の質問項目から掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会ホームページで公開している議会映像でご覧いただけます。

福田 澄代（チャレンジ岡崎）
- **学校における熱中症対策**
- アスリートを育てるまちに向けた支援

井町 圭孝（民政クラブ）
- **防犯対策**

野本 篤（自民清風会）
- **矢作川流域の上下水道一本化**

本多 勝（無所属）
- **ふるさと納税**
- **健康経営**
- **食育の推進**

土谷 直樹（公明党）
- 岡崎城下家康公夏まつり花火大会
- **ANISON Fire FES**
- **共創による地域産業の活性化**

山村 栄（公明党）
- **子ども一人ひとりに寄り添う支援**

野々山 雄一郎（自民清風会）
- 市民の健康増進
- **夢ある新しい岡崎の実現**

鈴木 雅子（無所属・日本共産党岡崎市議団）
- **学校のプール施設**
- 市民税減税

小田 高之（チャレンジ岡崎）
- **地域公共交通計画**
- AI活用

白井 正樹（民政クラブ）
- **自転車活用推進計画**
- **アジア・アジアパラ競技大会**

伊藤 正義（無所属・参政党）
- **国語教育**
- **志賀重昂氏の没後100年の取組**

前田 麗子（自民清風会）
- 地震対策
- **市制110周年記念ソング**

中根 武彦（自民清風会）
- **阿知和地区工業団地造成事業**

簗瀬 太（自民清風会）
- 新八帖ポンプ場関連施設整備事業
- **岡崎城公園内の観光みやげ店「おかざき屋」**

神谷 茂樹（自民清風会）
- 窓口・電話受付時間短縮を契機としたIT化・デジタル化の推進
- **公共施設マネジメント**

中根 善明（無所属・日本共産党岡崎市議団）
- **太陽の城跡地の活用**
- 公共施設のあり方
- 平和行政

加藤 史朗（自民清風会）
- **クビアカツヤカミキリの防除対策**
- **ふるさと納税の寄附拡大**

瀬戸 清太郎（民政クラブ）
- **がん検診の取組**
- **ごみ発電の効果とさらなる活用**

柴田 敏光（民政クラブ）
- 医療的ケア児
- 特別な支援が必要な児童生徒
- **歯周疾患健診**

金山 直樹（自民清風会）
- **地域コミュニティとごみ行政**
- **持続可能な財政運営と財政調整基金**

鈴木 英樹（民政クラブ）
- **地域公共交通計画の改訂**
- こどもの酷暑対応

杉山 智騎（チャレンジ岡崎）
- **全国高等学校総合体育大会**
- 小1プロブレム

野島 さつき（公明党）
- **高齢者肺炎球菌ワクチン**
- **医療的ケア児のきょうだい児の入園基準**

蜂須賀 一郎（自民清風会）
- **児童相談**

原 紀彦（民政クラブ）
- **受動喫煙防止策**
- **結ネット**

酒井 正一（自民清風会）
- **鉄道駅を中心としたまちづくり**

杉浦 久直（自民清風会）
- **一般廃棄物行政**
- **二地域居住の推進**



チャレンジ岡崎
福田　澄代

学校における熱中症対策

問 **水分補給環境に対する方針は。**

答 必要な飲料水は持参してもらい、なくなった場合は学校環境衛生基準を満たした上水道本管直結の水道水を活用している。体調不良時に備え、経口補水液を常備している。

問 **体育授業後と部活中を対象としたウォーターサーバーを設置する考えは。**

答 学校では自分の体は自分で守るよう指導している。学校の水道水で補充することが可能であるため、必要ないと考えている。

問 **飲料自動販売機を設置する考えは。**

答 学校にはお金を持参しないこととしており、仮に自由に購入できるようにした場合、家庭環境により子どもが置かれる状況に差が出てしまい、望ましくないと考える。



民政クラブ
井町　圭孝

若者に対する特殊詐欺被害対策

問 **若い世代の被害も多い特殊詐欺に対して、プッシュ型のネット動画広告を活用して啓発する考えは。**

答 市内企業からの寄附を活用し、防犯意識啓発動画を制作する委託料を補正予算で計上している。深刻化している特殊詐欺被害の現状を踏まえ、注意喚起を図り、かつ短い時間で注意を引くようなインパクトのある動画を作成したいと考えている。作成した動画は、ホームページや市内公共施設での放映、ユーチューブでの配信を予定している。加えて、特殊詐欺被害の多い30代から40代を始め、より多くの人に周知が図られるよう、動画広告も有効に活用し、効果的な啓発に努める。





自民清風会
野本　篤

矢作川流域の上下水道事業一本化

問 **本市はどのような姿勢で広域連携の協議に臨み、広域全体の持続可能な上下水道事業実現に向けどのような役割を果たすのか。**

答 本市は令和3年3月に岡崎市上下水道ビジョンを策定し、上下水道一体で計画的な事業運営に取り組んでいる。ヒト、モノ、カネのバランスが崩れる中、将来にわたり強靱で持続可能な事業経営を確保するため、広域連携は市民負担を最小限にし、サービスを低下させない有効かつ実効性のある手法と考えている。人口減少の局面において、本市の良質な水資源、100年にわたり培った施設整備及び維持管理の技術、人材などの財産を生かし、市民の信頼を損なうことなく、流域の全体最適化に向け主体的、中心的な役割を担っていく。



無所属
本多　勝

⑴ふるさと納税　⑵健康経営　⑶食育

問 **⑴目標の「寄附額15億円以上」は5年間の合計であり、現在の水準でも達成が見込める。目標金額を引き上げる考えは。**

答 更なる金額を目指すべきで、実績や国の動向を踏まえ、上方修正を考えている。

問 **⑵市役所の健康経営について、課題への方針と計画作成は今年度中に行うのか。**

答 職員の健康は欠かせないものであり、まずは今年度、本市の健康づくり方針と取り組み計画の作成を進める。

問 **⑶今年度の調査に、職場の食育や国の新しい重点を測る設問を加える考えは。**

答 第5次食育基本計画の指標項目を確認して設問を設定している。就労状況も把握し、働く世代の目標設定を検討する。

議員名の横にある二次元コードから、各議員の議会映像をご視聴いただけます。



公明党

土谷　直樹

⑴ANISON Fire FES
⑵共創による地域産業の活性化

問 **⑴110周年事業から広がるアニメコンテンツの可能性を、本市独自のクリエイター誘致や、将来的な関係人口と移住定住の促進へどう結び付けていくのか。**

答 地元に根付くアニメなどの創出を通じた業界の誘致や、先進自治体の状況を聞き取りながら、コンテンツビジネス業界の地方分散の可能性について検討していく。

問 **⑵教育現場と共創ハブ※を連携させ、地元の若者たちが企業とともに学ぶ共創プロジェクトを創設する考えは。**

答 連携については段階を踏む必要があるが、地元の素晴らしい企業を知り、体験できる機会の提供は若年層の地元定着や就職支援に貢献できると考える。



公明党

山村　栄

子ども一人ひとりに寄り添う支援

問 **本市においても5歳児健康診査を実施するのか。また具体的な実施方法は。**

答 県内の実施状況などを踏まえ、実施を目指している。対象年齢の幼児を持つ保護者にアンケートなどを行い、発達などに課題があると考えられる幼児を医師の診察につなぐ2段階方式や、健診後の支援について検討する。

問 **学校に通うことが難しい子どもにとって誰かと一緒に食事をする経験は大切な支援になると考える。取り組みについて見解は。**

答 10、11月に教育支援センター「ハートピア岡崎」で給食試食会を予定している。学校以外の場所で給食を食べる経験が、自己肯定感を高め、学校との心理的な距離を縮めるきっかけになることを期待している。



自民清風会

野々山　雄一郎

夢ある新しい岡崎の実現

問 **本市の新たな魅力の候補になり得る中日ドラゴンズ2軍本拠地の誘致状況は。**

答 今回の公募条件として2030年代前半の移転完了や1軍本拠地から車で原則1時間以内であること、7～8㌶の敷地などの条件があるが、土地がなく投資に対する回収効果を見込むことが難しいため、見送る結果となった。

問 **岡崎城の今後について問う。**

答 岡崎城の未来を考えることは岡崎のまちの未来を考えることに直結する。今後の岡崎城について、木造か鉄筋コンクリート造かなどを含め、岡崎城の未来を考える組織を来年度から市役所内に立ち上げたいと考えている。多くの市民の考えに触れながら「歴史と未来が調和するまちづくり」の一つとして考えていく。



無所属・日本共産党岡崎市議団

鈴木　雅子

学校のプール施設

問 **現在、学校プールを使用せず民間スイミングスクールに委託している小学校が5つある。プール改修を進める計画はあるのか。**

答 学校プールの在り方について一定の方向性が固まれば、その方針に基づき計画的なプールの整備計画の検討を進める。

問 **自校のプールを存続すべきでは。**

答 早期に関係部署と連絡を図り、小中学校プール全体計画の策定を進めていく。

問 **学校プールとこどもの家、市民センターを一体にして学校敷地内に地域の人も利用できる温水プールを建設する考えは。**

答 全ての学校に温水プールを設置する考えはない。施設の集約化などを検討していく方針だが、選択肢の一つとして検討したい。

※共創ハブ……企業、大学、金融機関、行政などが立場の垣根を越えて出会い、共に新しい価値やサービスを生み出す機会づくりの場。



チャレンジ岡崎
小田　高之

今後の路線バスの在り方

問　**路線バスを今後どう維持、発展させていくのか伺う。**

答　本市の路線バスのほとんどが民間主体のバス路線として維持されており、名鉄東岡崎駅とJR岡崎駅の南北に離れた主要駅を結ぶとともに、多数の系統が市内各地を運行している。県内有数の路線が民間主体で維持されていることは、本市の特徴であり強みである。現在改訂を進めている地域公共交通計画においても、路線バスに求められる役割などを明らかにするとともに、交通事業者と連携して路線の再編やダイヤ改正などに取り組み、定時性や速達性を高め、本市の都市構造や経済、社会、環境など様々な分野に貢献し、多くの人に選んでもらえる魅力的なまちの実現につなげていきたい。



民政クラブ
白井　正樹

⑴自転車活用推進計画
⑵アジア・アジアパラ競技大会

問　**⑴自転車の通行空間の整備状況と整備効果について伺う。**

答　自転車専用通行帯の整備には、多くの時間と費用を要し、現状では、十分な幅員を確保できていないため、暫定的に矢羽根型路面表示※による車道混在型の整備を進めている。整備後の調査で、自転車が並走している際の自動車の速度低下が確認され、自転車・自動車利用者双方の意識向上につながっていると考える。

問　**⑵大会期間中の取り組みについて伺う。**

答　競技会場に観光PRコーナーを設け、自然、歴史、文化、伝統産業のPRや岡崎グルメの出店などで本市の魅力を届けられるよう計画している。また、大会期間中に会場を花で彩る花いっぱいプロジェクトを実施する。



無所属・参政党
伊藤　正義

⑴国語教育
⑵志賀重昂氏の没後100年の取組

問　**⑴子どもたちの感性を育むために、古典に触れ、日本語特有の調べや響きの美しさを感じることが重要と考えるが、どのような授業を行っているか。**

答　我が国の言語文化に触れ、親しんだりするとともに、その豊かさに気付き、理解を深めることに重点を置き、音読などで言葉の響きやリズムに親しむことを行っている。

問　**⑵2027年は本市の名誉市民である志賀重昂先生の没後100年を迎えるが、この機会に本市として取り組みを行うことはあるか。**

答　郷土の先人を改めて見直す大切な節目であると受け止めている。市政だよりを始め、ホームページなどでできるだけ分かりやすく親しみを持てる形での紹介を考えている。



自民清風会
前田　麗子

市制110周年記念ソング

問　**市制110周年記念ソング「桜プラットホーム」の作成経緯について伺う。**

答　岡崎観光伝道師H△(ハグ)Gの提案により、市民から募集した218件の「岡崎愛のあるコトバ」を基に制作した。

問　**今年度限りで周知が終わるのは惜しいと感じるが、今後の取り組みと展望は。**

答　小中学校の給食の時間等に流すほか、公共施設や民間事業者とも連携して放送していく。歌詞に込められた市民一人ひとりの思い出が積み重ねられた岡崎の歴史を、次の世代につなぐ駅伝のたすきとなるような曲へ成長すること、また、子どもたちが大きくなってからも、岡崎への愛情と誇りを持つ未来へのアイデンティティーソングとなることを願っている。

※矢羽根型路面表示……自転車の通行位置と方向を明示して、自転車の安全な通行を促すもので、自転車利用者だけでなく、自動車ドライバーに対しても、車道上の自転車通行位置を知らせるための表示。

議員名の横にある二次元コードから、各議員の議会映像をご視聴いただけます。



自民清風会

中根　武彦

市制施行110周年記念事業　桜の杜

問　今後整備する予定の桜の杜の概要は。

答　新たな北の玄関口にふさわしい景観を創出するため、岡崎北スマートインターチェンジ上り線料金所の東側に桜などを配置し、自然な里山の景観を再現する計画である。

問　市民が参加する植樹イベントの計画は。

答　市制施行110周年の記念事業として、桜を植樹する取り組みの準備を進めている。桜の生育に適した令和9年2月頃に、市民参加のイベントとして約1,500本の植樹を実施する予定である。地元の未来を担う子どもたちを始め、地域住民や進出予定企業が参加する。自らの手で木を植えた思い出が市民の心に残り、我がまちの誇りと愛情を育むような、末永く愛される場所となるよう大切に育てていく。



自民清風会

簗瀬　太

岡崎城公園内の観光みやげ店「おかざき屋」

問　おかざき屋の今後の展開について、市の考えを伺う。

答　大河ドラマ「どうする家康」の放送に伴い、5年1月に営業を開始したおかざき屋は、放送終了後も来客状況や売上額が想定以上に好調であることから、二度の延長を行い、9年5月下旬までの延長期限となっている。現在、岡崎商工会議所を始め、関係する企業団体などから、おかざき屋の存続に関する要望書、嘆願書が提出されている。本市としても、歴史観光の拠点ともいえる岡崎城公園に来園した観光客にお土産を手に取ってもらえる場所であり、本市への経済効果にも大きく寄与する施設であるこのおかざき屋を当分の間は継続活用していきたい。



自民清風会

神谷　茂樹

あの施設の名前が変わる？ネーミングライツ

問　ネーミングライツの導入について、検討状況と今後のスケジュールは。

答　民間企業と連携して新たな自主財源を確保する取り組みで、施設の魅力向上や地域活性化に有効な手法と認識している。早期実施に向け、今年度中にガイドラインを整備し、対象施設を選定した上でパートナー企業の公募を開始できるよう準備を進めている。





無所属・日本共産党岡崎市議団

中根　善明

太陽の城跡地のホテル誘致とコンベンション

問　ホテルの建設に税金は使われるのか。

答　建設や運営などのホテル事業に対して市の予算を投じる予定はない。

問　募集要項上の用地貸付料で10年間この土地を貸し付けた場合、一般の貸し付けと比べてどのくらい減額されるのか。

答　減額前の総額は約8億400万円、減額後の総額は約2億6,800万円であり、差額は約5億3,600万円である。

問　2020年10月の選挙で、コンベンション施設の建設は必要ないと民意は示された。同じ手法でもう一度建設する可能性があるのか。

答　バンケット施設の運営事業者の進出意欲や利用者の需要が回復した場合には、バンケット整備を検討する予定である。



自民清風会
加藤　史朗

⑴クビアカツヤカミキリ　⑵ふるさと納税

問　**⑴桜を枯らす特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」に対する防除対策は。**

答　国の動向を注視し、個体や幼虫が発見された場合には、速やかに関係機関に情報提供や相談を行い、拡散防止、早期根絶を図る。神社仏閣や民有地の防除については、土地所有者や樹木管理者と対応を協議、検討する。



出典：愛知県ウェブページ

問　**⑵中間事業者が切り替えられたが、寄附額の増加に向けた本市の意気込みは。**

答　ふるさと納税による財源流出額は令和7年度は17億円で、年々拡大している。ポータルサイトの刷新や魅力的な返礼品の開発、戦略的なPRなどに注力する。



民政クラブ
瀬戸　清太郎

⑴がん検診　⑵ごみ発電

問　**⑴がん検診の受診券未利用者調査結果の活用及び受診機会充実の取り組みは。**

答　未利用者調査で未受診の多い年代や検診種類の傾向を把握し、受診勧奨や周知に活用する。「女性限定まとめて検診」は年間3回、1回26人定員で実施し、現時点で定員は埋まっている。需要は高いが、婦人科専門医の確保が課題で、医師会と調整し拡充を検討する。

問　**⑵ごみ発電の状況と災害時電源確保に係る地域マイクログリッド※導入の課題は。**

答　ごみ、資源物排出量減少に伴い発電量減少が想定される。地域マイクログリッドは電源利用に大きな効果が期待できるが、災害時を想定した整備には、費用や効果などを総合的に判断する必要があり、今後の課題である。



民政クラブ
柴田　敏光

歯周疾患健診

問　**歯周疾患健診の受診状況は。**

答　節目対象者の受診率は、20歳は8.8%、30歳は11.3%、40歳は10.5%、50歳は9.5%、60歳は12.9%、70歳は16.7%であり、全節目対象者の平均受診率は11.5%である。

問　**40歳代、50歳代のいわゆる働き世代の受診率が低いが、啓発方法などの対策は。**

答　8年度は歯科単独の案内チラシを作成し、市内139事業所に周知している。出前講座では、啓発とともに受診機会のない対象者の歯周疾患健診をその場で受け付け、受診券を事業所にまとめて送付するなどのサポートをしていく。また、節目年齢以外の受診券の発行は電話申し込みのみの対応だが、9年度からはオンライン申請での対応も検討している。



自民清風会
金山　直樹

⑴ごみ行政　⑵安定財政運営

問　**⑴町内会加入率の低下や高齢化が進む中、ごみ行政における地域課題と今後の方針を伺う。**

答　役員の高齢化や担い手不足、ごみステーション運営の負担などを課題と認識している。地域の声を聞き、役割の見直しも含め、ソフト、ハード両面から支援の検証に努める。

問　**⑵財政リスクへの備えと財政調整基金100億円規模の確保の考え方や、将来世代への負担軽減について伺う。**

答　財政調整基金は不測の事態への備えと安定的な予算編成に欠かせない財源と考えている。100億円程度の残高維持を前提に、市民サービスを維持しつつ、持続可能な財政運営を進めていく。

※地域マイクログリッド……平常時は大きな電力網とつながり地域に電気を供給し、災害などで大規模停電が起きた際には、その地域だけで電気をつくり供給できる仕組み。

議員名の横にある二次元コードから、各議員の議会映像をご視聴いただけます。



民政クラブ

鈴木　英樹

地域公共交通計画の改訂

問 **前計画との相違点は。**

答 計画目標年度の2050年の未来像を描き、そこを起点に理想の公共交通の在り方を整理し、逆算的に令和9年度から5年間で必要となる施策を検討する点と、支え合う共助交通を積極的に支援し、移動の利便性や柔軟性を向上させる仕組みを取り入れる点である。

問 **部活動や水泳授業の移動手段など、教育と地域の両立をどう整理するのか。**

答 地域との連携を基盤とし、従来の枠組みを超えて教育、福祉、医療、観光など他分野との横断的な連携や共創を施策の大きな柱として検討を進める。また、教育委員会など関係部局や地域と協議し、持続可能かつ効率的な移動手段の確保に向け計画の中で整理する。



チャレンジ岡崎

杉山　智騎

インターハイでの命を守る熱中症対策

問 **2028年に中央総合公園で行われるソフトテニスのインターハイでの熱中症対策についての考えを伺う。**

答 インターハイは酷暑での開催となるため、幅広い熱中症対策が必要と危機感を持っている。他市ではテニスコート脇に複数のテントや大型扇風機を設置し、試合前後の選手や観客が一時的に休憩でき、涼をとれる場所を十分に確保していたり、隣接する体育館の空調を利かせて常時開放し、自由に休憩できるクーリングスポットとして利用していた。他市の先進事例を研究し、会場全体で選手や運営役員、観客に対して熱中症対策を講じるとともに、観客席においても、日よけなど少しでも暑さをしのぐ対策を行っていくことが必要と考えている。

※きょうだい児……障がいや病気のある兄弟姉妹を持つ子どもたちのこと。



公明党

野島　さつき

⑴高齢者肺炎球菌ワクチン
⑵きょうだい児※の保育園入園基準

問 **⑴65歳はまだ現役で健康なため、肺炎の危険性を実感していないが、制度上接種機会が65歳の1回しかないことへの見解は。**

答 就労している人が多いからこそワクチン接種の費用対効果が高くなり、また年齢が上がるほど抗体がつきにくくなる。65歳時に接種すると数年間にわたり予防効果が得られることを理解してもらうことが重要と考える。

問 **⑵医療的ケア児がいる家庭では、大きな育児負担を抱えており、きょうだい児の家庭での保育が困難になるケースがある。きょうだい児の入園に際し配慮を行っているか。**

答 特例的な取り扱いはないが、定員を超過した場合は、兄弟の障がい者手帳の保有状況により優先度の配慮はしている。



自民清風会

蜂須賀　一郎

児童相談

問 **これまでの家庭児童課から、こども家庭センターに移管したことで、業務の効率化や連携の強化が図られたのか。**

答 7年4月に、課名を家庭児童課からこども家庭センターに改め、保健部健康増進課から母子保健業務の一部が移管された。これにより、こども家庭センターの本来的な役割である、母子保健と児童福祉の両機能の一体的な相談支援について、特に情報共有や支援方針の検討といった連携に関して、より効率化が図れたものと認識している。

問 **保育園、小中学校との連携は。**

答 子どもが所属する小中学校や保育園などとは必要な連携を図っている。そのやりとりはまさにケース・バイ・ケースである。



民政クラブ
原　紀彦

⑴受動喫煙防止策　⑵結ネットの今後の支援

問 **⑴JR岡崎駅東口や名鉄東岡崎駅南口の非密閉式喫煙所の受動喫煙防止策は。**

答 ハード面での抜本的な対策は高額な費用、用地の確保といった問題や、鉄道事業者や地権者との協議など、かなりの時間が必要となる。現在の喫煙所の設置場所や構造などは、様々な検討を経て設けた経緯があるため、抜本的な対策について引き続き研究していく。

問 **⑵今後の本格的導入に当たり継続的な支援の内容は。**

答 利用料は町内会の負担を基本とし、新たに利用開始する町内会への初期費用の支援が可能か検討している。また、サポート面は伴走支援の在り方を含め、今後も町内会の課題に寄り添った支援の仕組みを検討していく。



自民清風会
酒井　正一

鉄道駅を中心としたまちづくり

問 **東部地域の鉄道駅を中心とした都市の魅力づくりについて市の考えを伺う。**

答 本宿駅の交通結節点としての機能強化と、生活利便施設の充実や居住環境の整備を一体的に推進し、若い世代が選ぶまちの実現を目指すべきと考える。美合駅では駅周辺の良好な交通環境の確保が課題であり、駅前広場や交通広場の整備の検討に着手したいと考える。

問 **東部地域の拠点形成についての考えは。**

答 豊橋駅へのアクセス性の向上を図ることで、広域的な移動を支える公共交通ネットワークを形成することが重要であると考えるため、地域公共交通計画に具体的な施策として掲げ、実現を図ることで本市が選ばれるまちとなるよう取り組むことを考えている。



自民清風会
杉浦　久直

⑴ごみステーション管理　⑵二地域居住の推進

問 **⑴町内会未加入者のごみ収集処分を行政は拒否できないが、一方管理する町内会が相当な対価を求めることは当然ではないか。**

答 ごみステーションは住民によって地域のルールで運営されており、応分の負担などの合意形成が図られるよう助言する。

問 **民間に呼び掛け、市内の複数箇所で常設の金属回収拠点を増やしていく考えは。**

答 ハード面や運用面などのバランスをみて適切で安全な金属類の回収を検討する。

問 **⑵廃止予定の南部市民センター分館を二地域居住推進の拠点とする考えは。**

答 既存公共施設の有効活用については、二地域居住の促進による関係人口の創出に向けての観点も勘案し、可能性を検討する。

●委員会調査報告（6月定例会終了後～8月）

常任委員会	
総務企画	
7月17日	南海トラフ地震の被害想定の更新
福祉病院	
7月31日	障がい福祉サービス
文教経済	
7月28日	コミュニティ・スクール
8月3日	美術博物館
建設環境	
7月29日	自然共生サイト
特別委員会	
市民病院のあり方検討	
7月3日 7月13日	調査報告書の取りまとめ
ハラスメント対策調査検討	
6月29日 7月16日	ハラスメント撲滅宣言の検討及び調査報告書の取りまとめ
議会運営委員会	
8月12日	9月定例会の運営
議会広報委員会	
6月24日	1　議会だより表紙写真等の公募 2　意見交換会の開催
7月2日	1　議会だより第233号の発行 2　議会だより表紙写真等の公募 3　意見交換会の開催
7月17日	意見交換会

主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。
審議結果は、14ページに掲載しています。

条例議案・その他議案

■職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正／国家公務員との均衡を図るため、特別休暇の取得事由を見直し、及び障がい児等を養育する職員の育児等と仕事の両立支援に関する所要の規定を整備する。

■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部改正／延長保育の実施に係る運営費用の上昇に伴い、延長保育料の適正化を図る。

■財産及び物品の譲与、財産の無償貸付け、農林産物等展示即売施設条例の一部改正／ふれあいドーム岡崎をあいち三河農業協同組合に移管し、持続可能な産地直売施設の運営と、更なる経営の効率化、売上げの向上及び消費者交流を図るため、同組合に対して建物、工作物及び物品を譲与し、当該施設に係る用地を無償で貸し付けるとともに、公の施設である当該施設を廃止する。

■都市公園条例の一部改正／南公園の有料公園施設の供用を再開することに伴い、その使用料を定める。

■工事請負の契約の変更／市道岡崎阿知和スマートインター線東阿知和橋橋りょう整備工事の契約を変更する。

■特定事業の契約の変更／阿知和地区工業団地造成事業の契約を変更する。

■物品の無償貸付け／北斗台地区における公共ライドシェア事業の実施のため、物品を無償で貸し付ける。

■物品の取得（2件）／スポーツ用の物品、消防業務用の物品を買い入れる。

■工事請負の契約（3件）／美川中学校北棟大規模改修・電気設備工事、矢作北小学校東棟大規模改修工事の契約を行う。

補正予算議案

■一般会計補正予算（第4号）

○**総務費**／企業版ふるさと納税地方創生基金積立金など約5,015万円の増

○**衛生費**／未熟児養育医療給付費、次世代自動車購入費補助金、消耗品費（ごみ処理施設管理運営事業）など約2億18万円の増

○**農林業費**／農林水産業用機械等購入費等補助金など約4,847万円の増

○**商工費**／中小企業物価高騰対策支援金など2億2,751万円の増

○**土木費**／スマートインターチェンジ整備事業費など約2億9,611万円の増

○**消防費**／自主防災活動支援事業費など約7,494万円の増

○**教育費**／小中学校校舎等一般整備工事請負費など約1億9,506万円の増

■介護保険特別会計補正予算（第1号）／介護給付費準備基金積立金、介護給付費国庫負担金返還金、介護給付費県負担金返還金など約6億881万円の増

令和8年度9月補正予算

	補正前	補正額	補正後
一般会計	1,572億4,432万円	11億7,855万円	1,584億2,287万円
特別会計	824億7,991万円	6億9,010万円	831億7,000万円
企業会計	680億9,218万円	0円	680億9,218万円
合計	3,078億1,641万円	18億6,865万円	3,096億8,506万円

※金額については、表示単位未満を四捨五入しているため、差し引きが一致しない場合があります。

委員会審査

常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。
主な内容は次のとおりです。

総務企画委員会

物品の無償貸付け（グリーンスローモビリティ）

問 **無償貸し付けの根拠及び維持管理費は。また、事業の継続性の判断は。**

答 今回実施する北斗台地域での公共ライドシェアは、交通空白地域の先行事例と考えている。限られた範囲では交通事業者による運行は適さないため、地域主体の共助による運行で課題解決を図る。公共交通として利用者の安全性が担保される必要があること、また収益性のある事業ではないことから、本市が関与し、車両を無償貸与する。基本的な維持管理費は市が負担し、車両の充電代や当面の運送対価は町内会が負担する予定である。2年間を実施期間とし、バスとの接続を意識したダイヤを定時定路線で運行し、乗降客数などの運行実績を基に事業の継続性を判断する予定である。

予算決算委員会　福祉病院分科会

一般会計補正予算（第4号）　土木費

問 **動物園整備工事請負費における増額補正の目的及び内容と、財源となった助成金の概要は。**

答 夏場に東公園動物園のニホンザル放飼場のコンクリート床面が極めて高温となることを改善し、暑熱対策を行うため増額補正する。コンクリートに比べて表面温度が高くなりにくく柔らかな土壌を導入し、散水による気化熱冷却と組み合わせることで、暑熱対策と猿たちの手足の裏の身体的な負担軽減を図る。また、地中の餌を掘り出す本能的な採食行動を促し、動物福祉の向上を期待する。財源の助成金は、公益財団法人JAC環境動物保護財団によるもので、本年3月に動物園などを対象とした飼育環境の改善、向上への助成事業に申請し、全額承認され交付されたものである。

文教経済委員会

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部改正

問 **改正の理由及び必要性は。**

答 延長保育の実施に係る費用に対する利用者の負担割合の適正化を図る。現在の料金は、平成27年度に設定したものであるが、令和8年度の利用者負担割合は半分近くまで落ちている。安定した人員確保とサービス維持に必要な財源の確保に向けて、平成27年度の水準にまで引き上げる必要性があると判断した。通常の保育料は、法定の給付により、0歳から2歳は一部保護者負担、3歳から5歳は無償化されているが、延長保育に係る費用は給付や無償化の対象となっていないため、利用者に一定の負担を求めるべき性質のものであると考える。

建設環境委員会

都市公園条例の一部改正

問 **南公園の有料公園施設の供用再開に伴う使用料の考え方と、閉園前との変更点は。**

答 使用料については、利用しやすい金額を念頭に置き、10種類の遊具の使用料は閉園前と同額とし、ゴーカートの使用料については全ての車両を2人乗りの電気自動車に変更するため、1人50円とした。このほか、8種類の屋外遊具が乗り放題になる1日券を新たに設けることに加え、民間企業が運営する屋内遊戯施設も利用できるマルチパスの導入も予定している。1日券やマルチパスを購入した際の入場確認方法については、リストバンドを遊具の入り口で提示する運用を考えている。また、遊具使用料に二次元コード決済などのキャッシュレス決済を取り入れる予定である。

令和7年度決算審査

予算決算委員会を開催し、7年度決算議案に対する質疑を行いました。詳しい審査内容や他の質疑については市議会ホームページで公開している議会映像でご覧いただけます。

予算決算委員会　総務企画分科会

総務費

問 市民デジタルプラットフォームの内容と実績及び利用者の声は。

答 行政サービスの利用に伴う市民の負担を減らすことを目指し、段階的に構築していく。7年度はAI検索機能を備えたヘルプポータルと、職員に代わり、24時間365日いつでも問い合わせに対応するチャットボット「おかざきAIナビ」を構築した。ヘルプポータルは、おおむね月1万5,000件から2万件前後、チャットボットは、おおむね月5,000件前後と、多くの市民に利用されている。利用者アンケートでは、「役に立った」との回答が多くあった一方、期待した精度の回答が出てこない場合もあり、引き続き質問の傾向や内容分析などを行い、改善を進め、更なる満足度向上に努める。

予算決算委員会　福祉病院分科会

民生費

問 子ども食堂等運営費支援金の実績と効果は。

答 昨年12月の補正予算において、寄附金を活用して予算措置し、子ども食堂25団体及びフードバンク活動団体3団体の計28団体に298万円を交付した。子ども食堂は、開催頻度により支援金の額が異なり、内訳は、月1回開催で2万円を交付した団体が17団体、月2回開催で6万円を交付した団体が4団体、毎週開催し10万円を交付した団体が4団体であった。近年、国、県及び民間の補助や支援が拡充されつつあるが、物価高騰の影響から運営費の支援を望む声は続いており、用途を限定しない支援金は通常の運営にもイベント開催にも使えるため、交付団体から好評であった。

予算決算委員会　文教経済分科会

教育費

問 「Autumn CUP」の評価と部活動指導員確保の課題は。

答 「Autumn CUP」は、地域ブロック部活動として初の市内大会であり、他校の生徒との連携や学校の垣根を越えた応援など、想定を超える成果が見られた。また、ソフトテニスと卓球での全ての中学2年生の個人戦出場や、自校にない種目への参加など、生徒の参加機会が広がった。部活動指導員の確保については、7年度の部活動指導員の任用は190名で、教職員の兼職兼業により、前年度比110名の増員となった。11年度の完全移行時には、496名の配置が必要となるため、教職員の兼職兼業の推進と、校長推薦の地域人材任用により計画的に確保していきたい。

予算決算委員会　建設環境分科会

土木費

問 さくらの名所づくり推進業務の内容及び成果は。

答 まちなかの河川空間の景観を次世代へ引き継ぐため、乙川などののり面部における桜の再生計画と、四季を楽しむ空間の創出に向けた検討を行い、乙川左岸の吹矢橋公園沿いの河川のり面において桜を植栽した。また、岡崎城公園内の菅生曲輪周辺において雑木の伐採を行い、石垣の保護と来園者の安全が確保された。更に、乙川や伊賀川沿いに植生し、衰えが進む桜のうち、措置を施すことにより回復が見込まれると診断された桜に対し、発育を妨げる要因となる周囲の枝の剪定などを行った。数年にわたる継続的な措置により、樹勢の回復が見られると診断された。

討論

本会議において各委員会審査の委員長報告を受け、
各会派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

一般会計補正予算

自民清風会

「予算決算委員会で述べたように、地域介護予防活動支援業務について、今年度は岡崎ごまんぞく体操開始10年の節目であり、この機にリニューアルした岡崎モグザえもん体操を周知、普及するための取り組みを行い、ごまんぞく体操と同様に本市の介護予防の看板として定着を図ることで、市民の口腔機能の維持向上と健康寿命の延伸へ一段レベルアップした展開とすることをお願いする」と意見を述べ、**賛成**した。

民政クラブ

「総務費では、新たに創設されるセーフティーサポート制度は、現役世代へも効果的に防犯情報を届ける画期的な仕組みであり、安全安心なまちづくりの輪が地域全体に広がるものと期待する。また、消防費では、寄附金を活用した救急自動車1両と最新の高度救命処置用資機材の整備により、市民の命を守る救急体制が一段と強化される」と意見を述べ、**賛成**した。

公明党

「予算決算委員会で述べたように、次世代自動車購入費補助金は、岡崎産再エネ電気の契約を条件とするなど、当初の条件と変わっているが、脱炭素促進が目的であることは変わらない。次世代自動車と岡崎産再エネ電気が拡大することを期待する」と意見を述べ、**賛成**した。

チャレンジ岡崎

「東公園動物園管理運営業務は、ニホンザル放飼場において、高温となるコンクリート床面への熱容量の大きい土壌の導入などで、コンクリートから受ける身体的負担を和らげることができ、動物福祉の観点から、非常に意義深い施策であると評価する」と意見を述べ、**賛成**した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「都市計画マスタープラン策定業務は、都市機能誘導のため市街化区域編入への調査を行うもので、地元要望があるとはいえ、税金をかけて圃場整備した場所を簡単に民間に売り渡す計画につながる」と意見を述べ、**反対**した。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部改正

自民清風会

「必要な保育人材を確保し、質を担保して安定的に提供するには、公費による支えとともに一定の受益者負担をお願いすることも、持続可能な制度設計には必要である。今回の改正は、単なる値上げではなく、質の確保と、仕事と子育ての両立を支えていくために必要な制度の見直しであると考える」と意見を述べ、**賛成**した。

民政クラブ

「受益と負担の適正なバランスを回復し、保育士の安定確保と良質な保育を維持するための不可避な決断と理解する。この措置で確保された財源が、早朝や夕方の時間帯を支える保育士の安定確保につながり、希望する全ての子どもたちを安全に受け入れられる保育体制が充実することを期待する」と意見を述べ、**賛成**した。

公明党

「人件費を始め運営費用が上昇する中、保育人材を安定的に確保し、延長保育を継続していくための料金改定であることは理解する。問い合わせがあった際には、分かりやすく丁寧に説明するようお願いする」と意見を述べ、**賛成**した。

チャレンジ岡崎

「利用者にとっては負担増となるため、改正の理由や新たな料金体系、実施時期について、保護者が十分に理解できるよう、丁寧で分かりやすい周知に努めることをお願いする」と意見を述べ、**賛成**した。

無所属・日本共産党岡崎市議団

「保育士が安心して保育ができるゆとりある保育基準と、保育士の待遇改善が必要である。国に対して、保育予算を大幅に増やすことを求める」と意見を述べ、**反対**した。

無所属・本多勝

「財源の必要性は認めた上で、財源と配慮を組み合わせた案を改めて整えることを求める。保育の現場と家計の両方を支える見直しを期待する」と意見を述べ、**反対**した。

審議結果　9月定例会

件名		採決等の結果
市長提出議案		
認1	令和7年度一般・特別会計の決算の認定	認定(多数)
認2	令和7年度病院事業会計の決算の認定	認定(全員)
認3	令和7年度水道事業会計の利益の処分及び決算の認定	可決・認定(多数)
認4	令和7年度下水道事業会計の決算の認定	認定(全員)
市95	工事請負の契約の変更（市道岡崎阿知和スマートインター線東阿知和橋橋りょう整備工事）	可決(全員)
市96	特定事業の契約の変更（阿知和地区工業団地造成事業）	可決(多数)
市97	物品の無償貸付け（グリーンスローモビリティ）	可決(全員)
市98	物品の取得（バスケット台及びショットクロック）	
市99	財産及び物品の譲与（ふれあいドーム岡崎）	
市100	財産の無償貸付け（ふれあいドーム岡崎に係る用地）	
市101	市道路線の廃止	
市102	市道路線の認定	
市103	物品の取得（消防指令システム整備業務に係る機器一式）	
市104	和解及び損害賠償の額を定めること	
市105	工事請負の契約（美川中学校北棟大規模改修工事）	
市106	工事請負の契約（美川中学校北棟大規模改修電気設備工事）	
市107	工事請負の契約（矢作北小学校東棟大規模改修工事）	
市108	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正	
市109	交通安全対策会議条例の廃止	
市110	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等を定める条例の一部改正	可決(多数)
市111	農林産物等展示即売施設条例の一部改正	可決(全員)
市112	都市公園条例の一部改正	可決(全員)
市113	令和8年度一般会計補正予算（第4号）	可決(多数)
市114	令和8年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）	可決(全員)
市115	令和8年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	
市116	令和8年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
市117	令和8年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決(多数)
市118	令和8年度下水道事業会計補正予算（第1号）	可決(全員)
市119	令和8年度一般会計補正予算（第5号）	
市120	令和8年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	
同4	固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意(全員)
同5	教育委員会の委員の任命	
同6	公平委員会の委員の選任	
議員提出議案		
議1	「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化及び防災体制の抜本的強化を求める意見書の提出	可決(全員)
議2	「新たな『定数改善計画』」の確実な実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	
請願		
請1	「新たな『定数改善計画』」の確実な実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	採択(全員)

※採決等の結果が分かれたものの詳細は、議案の賛否一覧表をご覧ください。

件名	
陳情	
陳13	育児指導等における香害の周知・啓発に関すること
陳14	固定資産税における過誤および過誤納金返還の行政運用に関すること

※陳情は、市長等の関係機関へ意見を付して送付しています。

議案の賛否一覧表

賛成・反対の双方があった議案について表示しています。（○：賛成、×：反対）

会派名 / 議員名 / 議案	自民清風会																	民政クラブ									公明党			チャレンジ岡崎			無・共		無・参	無所属		議	副
	磯部亮次	加藤史朗	加藤義幸	金山直樹	神谷茂樹	酒井正一	杉浦久直	鈴木静男	田口正夫	中根武彦	野々山雄一郎	野本篤	蜂須賀一郎	前田麗子	三浦康宏	簗瀬太	井町圭孝	加藤嘉哉	佐藤哲朗	柴田敏光	白井正樹	鈴木英樹	瀬戸清太郎	原紀彦	土谷直樹	野島さつき	山村栄	小田高之	杉山智騎	福田澄代	鈴木雅子	中根善明	伊藤正義	大原昌幸	本多勝	荻野秀範	畑尻宣長
認1、3、市96、113、117	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	−	○
市110	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	−	○

※会派の名称：議＝議長、副＝副議長、無・共＝無所属・日本共産党、無・参＝無所属・参政党
※議長は議決に加わらないため「−」と表示しています。

政府などへの意見書

議会の意思を表明するため、次の意見書を可決し、直ちに議長が関係機関へ提出して、その趣旨の実現が図られるよう要請しました。

●「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化及び防災体制の抜本的強化を求める意見書

◎提出先　内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣

●「新たな『定数改善計画』」の確実な実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

◎提出先　内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

おかざき未来“夢”プロジェクト 高校生と市議会議員の意見交換会 ～愛知県立岡崎西高等学校 編～



本市議会では、未来を担う若い人たちに政治や議会を身近に感じてもらうことを目的として、平成30年度から市内の大学、高校と連携して意見交換会を実施しています。

7月17日(金)には、愛知県立岡崎西高等学校の生徒たちと意見交換会を行い、高校生の柔軟な発想や視点に触れる貴重な機会となりました。

学校紹介

生徒の代表者が、部活動や特色ある取り組みなどについて、議場で発表を行いました。

意見交換

高校生4～5人と市議会議員2人が一つのグループとなり、四つのテーマについて話し合いました。

●八丁味噌を使った美味しい料理　●自動車と自転車と人との共存を目指した街づくり

●コンパクトシティと2拠点都市計画について　●少子化に負けない岡崎へ

発表

意見交換会の感想について、生徒の皆さんが発表を行いました。

生徒の感想

・学校でテーマについて調べ準備をしてきたけれど、実際に市議会議員にお話を聞くことで、ネットには書かれていないリアルな現状を知ることができ、とても有意義な時間になった。

・自分の思ったことを言いやすく、新しい問題点を議員が一緒に考えてくれて、より良い案が多く出たのでとても良かった。






近年、社会構造の変化や価値観の多様化に伴い、職場や地域社会におけるハラスメントが深刻な社会問題となっています。ハラスメントの防止は、全ての市民がその能力を最大限に発揮できる環境を整備し、企業等組織の持続的な成長と健全な発展を同時に実現するために不可欠な要素です。

このような状況の中、ハラスメント行為を断じて許さず、全ての市民が互いに尊重し合える、安全で快適な生活環境づくりに取り組むことを目指して、市長と市議会議長が共同でハラスメント撲滅を宣言しました。

岡崎市ハラスメント撲滅宣言

ハラスメント
しない、させない、見過ごさない

岡崎市は

1、あらゆるハラスメント行為を絶対に許しません。
　また、それらの行為を見過ごすことも許しません。
2、全ての市民の、ハラスメントに関する知識や対応能力を向上させることに努めます。
　また、そのような行為を発生させない、許さない社会風土づくりに努めます。
3、様々な相談窓口と連携し、ハラスメントが発生した場合に迅速で的確な対応ができるよう努めます。

ハラスメント行為は人権にかかわる問題であり、市民の尊厳を傷つけ、生活環境の悪化を招く、ゆゆしき問題です。

岡崎市は、ハラスメント行為を断じて許さず、全ての市民が互いに尊重し合える、安全で快適な生活環境づくりに取り組んでいきます。

令和8年9月18日

岡　崎　市　長　内　田　康　宏
岡崎市議会議長　荻　野　秀　範

12月定例会予定

12月定例会の請願・陳情提出締め切りは、**11月13日㊎ 16時00分**です。

月	火	水	木	金	土	日
11/30	12/1 開会、市長提案説明、議案説明、一般質問	2 一般質問	3 一般質問	4 一般質問	5	6
7 議案質疑、委員会付託、予算決算委員会	8	9	10	11 予算決算委員会各分科会・常任委員会	12	13
14 予算決算委員会各分科会・常任委員会	15	16	17 予算決算委員会	18 議会運営委員会	19	20
21	22 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会	23	24	25	26	27

議案検討（8日～11日）

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、予算決算委員会分科会・常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定（開催順序などは、11月17日に決定）です。

12月定例会の日程について　上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。変更する場合は、岡崎市議会ホームページでお知らせいたします。

議会中継について　議会中継は、右の二次元コードからインターネットでご視聴いただけます。

会派等の連絡先☎

自民清風会	☎23-6390	チャレンジ岡崎	☎23-6364	無所属	☎23-6524
民政クラブ	☎23-6394	無所属 日本共産党	☎23-6397	議会事務局	☎23-6377
公明党	☎23-6396	無所属 参政党	☎23-6524		

○編集と発行　岡崎市議会議会広報委員会　〒444-8601　岡崎市十王町二丁目9番地　☎23-6971　FAX23-6538
○岡崎市議会ホームページ　https://www.city.okazaki.lg.jp/shigikai/index.html